塩山ざぜん草ウォーク

2014.03.16　13km

緊急時連絡
三田村　和夫　090-9124-8844
木ノ内由美子　090-8861-0204

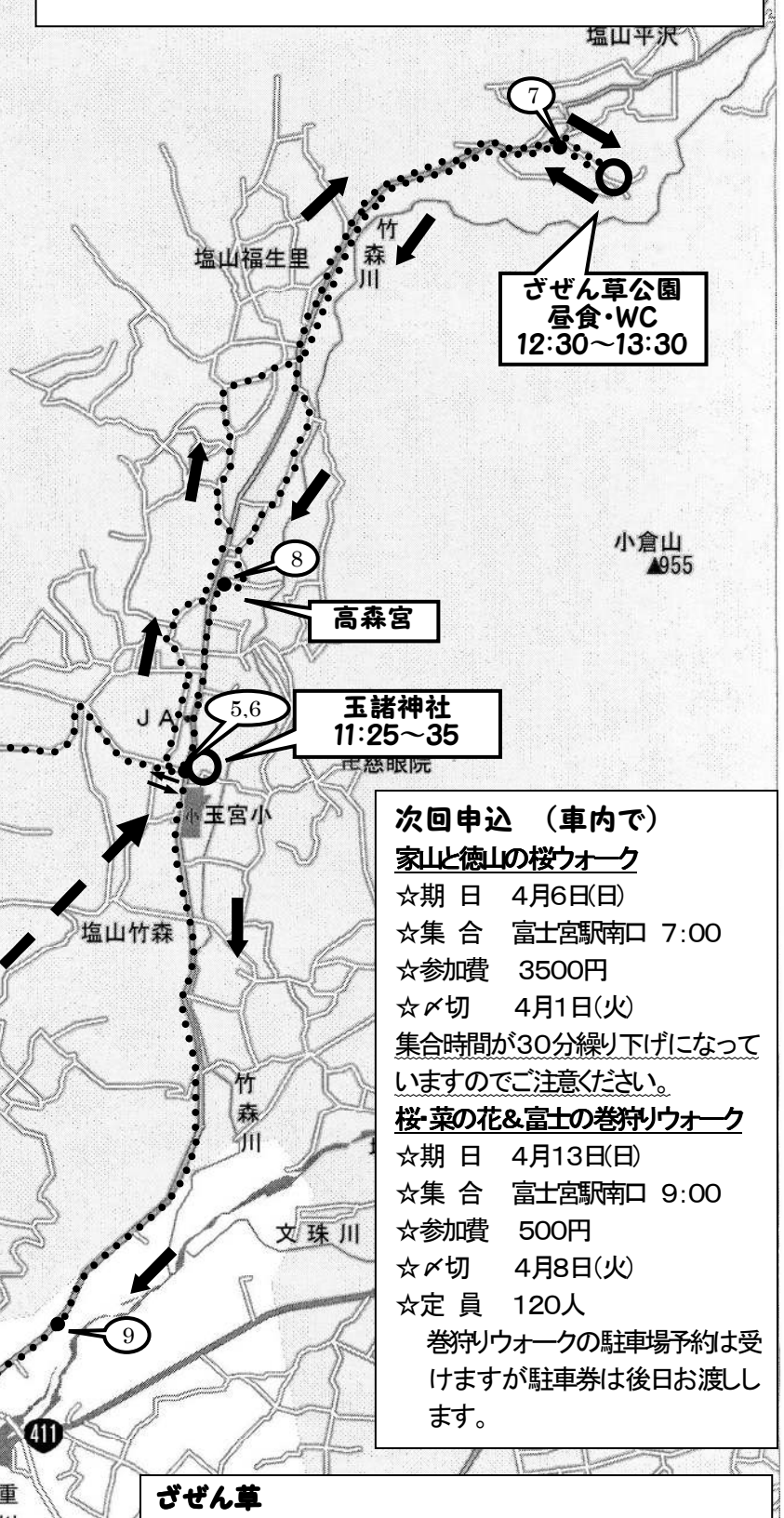
コース紹介

スタート地点は武田信玄の菩提寺である**恵林寺**です。境内を抜け、のどかな集落の中の用水路沿いを、ころ柿の里のウォーキングコースを辿り、**塩山ふれあいの森総合公園**まで歩き、トイレ休憩です。ここからは雑木林の山道を登ってゆきます。のんびり歩きましょう。登りきると、果樹園越しに景色が広がり、ふもとの村々が見下ろせます。下りきって県道に出て**玉諸神社**でひと休み！ここからなだらかな坂道を3kmほど行くと**塩山ざぜん草公園**到着です。昼食と周辺のざぜん草群生地の散策を楽しんでください。昼食後は塩山（現在は甲州市）の市街地までなだらかな坂道を下ります。ゴールの**甘草屋敷**は塩山駅の目の前です。

ゆったりコースは塩山ふれあいの森総合公園からの山道を避けてバスで迂回し、県道の途中から歩いて玉諸神社で普通コースと合流し、後は同じです。

参加者の皆様へ

- 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- 一般道を横切る場合は、役員の指示に従ってください。
- 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。



コース

往路（バス）　富士宮駅南口＝＝中央道釈迦堂PA（WC）＝＝恵林寺
7:00　8:20～35　9:10～25

ウォーク　恵林寺（スタート）・・・塩山ふれあいの森公園（WC）・・・玉諸神社
9:25　10:05～25　11:25～35
・・・塩山ざぜん草公園（昼食・WC）・・・甘草屋敷（ゴール・WC）
12:30～13:30　15:20～15:40

復路（バス）　甘草屋敷＝＝道の駅「甲斐大和」（WC）＝＝富士宮駅南口
15:40　20分　17:50

次回申込　（車内で）

家山と徳山の桜ウォーク
☆期　日　4月6日(日)
☆集　合　富士宮駅南口 7:00
☆参加費　3500円
☆〆切　4月1日(火)
集合時間が30分繰り下げになっていますのでご注意ください。

桜・菜の花&富士の巻狩りウォーク
☆期　日　4月13日(日)
☆集　合　富士宮駅南口 9:00
☆参加費　500円
☆〆切　4月8日(火)
☆定　員　120人
巻狩りウォークの駐車場予約は受けますが駐車券は後日お渡しします。

恵林寺（えりんじ）

武田氏の菩提寺、信玄公の牌所のある禅寺。夢窓国師の開山。永禄年中に信玄公が寺領 300 貫を寄贈し、快川紹喜を招いて住職とした。天正 10 年(1582)4 月 3 月、織田信長によって火を放たれ、快川和尚は一山僧衆 100 余命とともに山門楼上で焼殺された。このとき快川の名言「安禅は必しも山水をもちいず、心頭滅却すれば火も自ら涼し」はあまりにも有名である

ざぜん草

仏像の光背に似た形の花弁の重なりが僧侶が座禅を組む姿に見えることが、名称の由来とされる。また、花を達磨大師の座禅する姿に見立てて、**ダルマソウ**（達磨草）とも呼ぶ。冷帯、および温帯山岳地の湿地に生育し、開花時期は 1 月下旬から 3 月中旬。開花する際に肉穂花序（にくすいかじょ）で発熱が起こり約 25℃まで上昇する。そのため周囲の氷雪を溶かし、いち早く顔を出すことで、この時期には数の少ない昆虫を独占し、受粉の確率を上げている。開花後に大型の葉を成長させる。

甘草屋敷

旧高野家住宅は、江戸時代後期の民家と屋敷構えをそのまま歴史公園として活用している。当家は八代将軍吉宗の時代に薬用植物の甘草（カンゾウ）を栽培して幕府に納めていたことから「甘草屋敷」と呼ばれている。茅葺き（現在は銅板葺き）、切妻造の屋根の中央部には二段の突き上げ屋根が設けられているのが大きな特徴。 毎年2月11日～4月18日の間、えんざん桃源郷「ひな飾りと桃の花まつり」が甘草屋敷を中心に開催される。享保雛や古今雛、御所人形に五楽人、ひなの吊るし飾りなど。貴重で素晴らしい雛飾りの数々は見ものである。